

様式第4号（第10条関係）

審議会等の会議の記録

審議会等の名称	令和元年度3回西脇多可行政事務組合廃棄物減量等推進審議会
開催日時	令和元年12月11日（水） 午後2時30分～午後4時20分
開催場所	西脇市生涯学習まちづくりセンター3階 マナビータ・ホール
出席委員の氏名 又は人数	熊谷 哲 松山秀樹 見坂康恵 今中多津子 徳岡敏昭 小田晴美 徳岡延章 後藤泰樹 下山清美 橋詰初美 遠藤隆義 長井由美子 井上周邦 木村紀雄 門脇慶尚 西村伸也
欠席委員の氏名 又は人数	大下和徹
出席職員の職・氏名 又は人数	（事務局） 事務局長 藤井善之 資源循環課長 真鍋俊哉 資源循環課主査 遠藤任紀 資源循環課主任 神崎貴則 資源循環課 中村秀昭 （関係自治体職員） 西脇市くらし安心部環境課長 西村幸浩 多可町生活安全課課長補佐 梅田一志 北播磨清掃事務組合専門員 藤原利昭 （コンサルタント） 株式会社建設技術研究所 伊藤 明 糸賀悠里香
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍聴人の数	0人
議題又は協議事項	1 開 会 2 議 事 (1) 前回審議内容の整理について (2) リサイクル施設の検討

	(3) 施設基本計画（案）について 3 その他 4 閉会
会議の記録（概要）	
発言者	
事務局	<p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員17名中16名出席により、会議成立を報告 ・ 事前に配布していた資料2と資料3を、本日配布した資料2（修正）と資料3（修正）に差し替えをお願いします。
会長	<p>○ 会長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度中に施設基本計画をまとめようと急ぎ足で進んでいる。ごみの問題というのは世界的に非常に重要なことである ・ 今回の議題についても皆様のご意見をいただきたい。ご協力をお願いします。
事務局	<p>○ 議長着任</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 西脇多可行政事務組合廃棄物減量等推進審議会条例第7条第1項の規定により、会長が会議の議長となる。
議長	<p>2 議事</p> <p>○ 会議の公開・非公開確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料3（修正）第7章概算工事費等については、事務局精査中のため、審議も行わず、非公開と確認 ・ その他については、非公開内容が無いことを確認したため、本日の会議は公開とすることを決定
事務局	<p>○ 傍聴定員の決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の傍聴希望者がいないことを報告 <p>○ 議事録署名人選出</p>

議長	<ul style="list-style-type: none"> 本日の議事録署名人に、下山委員と徳岡敏昭委員を指名
	<p>(1) 前回審議内容の整理について</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料1に基づき、事務局より内容説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。 <p>(質疑等はなし)</p>
	<p>(2) リサイクル施設の検討</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料2(修正)に基づき、事務局より内容説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> みどり園のリサイクルショップにおいて、再生品が売れ残ることはあるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 市民の方の了解を得たものについて、修理して再生品としており、順調に販売できている。 販売方式は、タンスやソファなど約25品目を、年3回抽選販売している。また、年1回のリサイクルまつりで、小物等も含めた約40点を抽選即売している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 無駄な商品はないということで理解した。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 家具等の大きな再生品について、配達等の対応はしていないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 対応していない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料2(修正)1ページで、本リサイクル施設で必要となる機能が示されているが、埋め立てゴミの減容化は行わないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 行うが、ここでは重要度の高いものを表記している。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行うのであれば、表記するべきではないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表記するように修正する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料2（修正）2ページの表1で、兵庫県川西市のゆめほたるは、大阪府の能勢町等と共同で設置している施設であるので、修正すること。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 修正する。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ リサイクル施設の規模は、延べ床面積でどの程度を考えているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現段階で具体的な延べ床面積に示すことが出来ないが、みどり園と同程度を考えている。内容は、小学生の学習に貢献できる多目的スペース等を含めて検討している。
	<p>(3) 新ごみ処理施設基本計画（案）について</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熱利用や発電など、回収エネルギーの利用方針を施設基本計画に盛り込む必要があると考えている。その方針について、今後の審議会で審議をお願いする。
	<p>○ 第1章</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料3（修正）に基づき、事務局より内容説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。 <p>（質疑等はなし）</p>
	<p>○ 第2章</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料3（修正）のに基づき、事務局より内容説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生ごみの水分を取り除くような技術はないのか。
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭から排出時に水切りをすることが有効的である。他のごみと混ざった状態では水切りの効果が難しい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西脇市と多可町の一般廃棄物処理基本計画において、家庭から排出する段階で水切りを行っていただくことを重視している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭で水切り用具を使用することが効果的である。西脇市では水切り用具の無料配布も行っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収集されたごみは、ごみピットで貯蓄している。ごみピットでは、ごみ質を安定させるために攪拌するのが通常かと思うが、みどり園ではどのようにされているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 徹底的に攪拌している。ごみピットには汚水ピットを設けており、溜まった汚水は焼却処理されている。ある程度の水分を含んでいても、焼却処理は可能である。
	<p>○ 第 3 章</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 3（修正）に基づき、事務局より内容説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。 <p>（質疑等はなし）</p>
	<p>○ 第 4 章</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 3（修正）に基づき、事務局より内容説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料 3（修正）39ページと40ページで図表 4－11の番号が重複しているので以降の図表番号の修正を行うこと。 ・ 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焼却炉規模55t/日でエネルギーを利活用するとあるが、冒頭で、施設規模70 t/日以下の焼却施設では発電が難しい

	との説明であった。どのようにエネルギー利活用をするのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 熱利用等も含めて、エネルギー利活用に関する内容を検討しているところである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ハイブリッド方式はガスエンジンで発電を行うものである。基本計画では、焼却方式とハイブリッド方式を併記している以上、現時点で発電しないとは言えない。そのような認識でよいか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> そのとおりである。ハイブリッド方式は実用的な発電が可能、焼却方式は実用的ではないが発電が可能である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料3（修正）40ページの再生可能エネルギーの活用について、現在の書き方では消極的であるように感じる。 資料3（修正）38ページの啓発について、3Rを促進するために何ができるのか、もう少し具体的に示すべきではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーの活用については、FITにおける買取価格が段階的に引き下げられている状況であり、経費等を考慮して検討を進める。 3R促進についても検討を進める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料3（修正）42ページでエネルギー回収率は熱利用率と発電効率の和であると示されているが、55t/日程度の規模の施設で発電が出来ないのであれば熱利用率のみとなる。熱利用率のみでも交付金の対象となるのか。ならないのであれば、ハイブリッド方式を採用するしかないのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 熱利用のみでも交付金の対象となる。 <p>○ 第5章</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料3（修正）に基づき、事務局より内容説明

議長	<ul style="list-style-type: none"> 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。 <p>(質疑等はなし)</p> <p>○ 第6章</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料3(修正)に基づき、事務局より内容説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。 <p>(質疑等はなし)</p> <p>○ 第7章</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 事務局精査中 <p>○ 第8章</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料3(修正)に基づき、事務局より内容説明
議長	<ul style="list-style-type: none"> 説明のあった内容について、委員の意見等を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> スケジュールについて理解したが、住民等の第三者は、どのように進捗状況を確認するのか。他自治体では、生活環境影響調査の結果などを委員会に諮っている。施設整備計画、概算工事費等についても、第三者が状況を確認する必要がある。事務局として、どのように考えているか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画は、次回の審議会後にパブリックコメントを行い、住民等の意見を伺う予定である。計画が固まった段階で、住民説明会を開催する必要があると感じている。次の段階の計画策定では、地元の意見をききつつ、公害防止基準等を決定していく。必要に応じて各業務を検討する委員会を設置し、適宜、その検討結果を本審議会で報告していきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 適宜、審議会等へ報告されるとのことだが、断片的に報告されても理解できないので、継続的に報告していく等の

	対応が必要と考える。
委員	<ul style="list-style-type: none"> この審議会において計画の賛否を問われても、専門的な知識がないため、判断が難しい。また、計画を策定したメンバーとなる重責を感じている。
議長	<ul style="list-style-type: none"> 全てをこの審議会で決めている訳でもなく、全責任を負うものでもない。気持ちを楽にして取り組んでもらえばよいと考える。
	<p>○ 資料編</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 資料3（修正）に基づき、事務局より内容説明
委員	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントについて今後どのような流れになるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 当初1月にパブリックコメントを予定していたが、内容精査に時間を要しているため、1月以降となる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料3（修正）資-68ページに示されている審議会の開催予定において、審議会は通常年度毎に行うものであるが、必要であれば年度を跨いでも行うべきものである。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 年度内で全5回を行う予定であるが、必要に応じて日程は見直したい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料が自宅に届いたのが審議会の直前であり、読み込める時間が短かった。次回より早めに資料を送付してもらいたい。
	<p>3 その他</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 次回の審議会は別途、案内を行う。
	<p>4 閉会</p>
問 合 せ 先	西脇多可行政事務組合資源循環課